

平成 30 年度宮代町地域防災訓練の報告

開催日	平成 30 年 10 月 14 日（日）午前 8 時から正午まで
場所	宮代町百間小学校
参加者	922 名
対象地域	消防団第 5、第 6 分団区域 ※姫宮駅周辺
運営	宮代町地域防災訓練実行委員会
参加団体	自主防災会、宮代町消防団、埼玉東部消防組合宮代署、自衛隊、宮代町交通安全母の会、宮代町赤十字奉仕団、川端婦人防火クラブ、宮代町社会福祉協議会 他
実施訓練	避難訓練、救命講習体験、応急手当訓練、要援護者疑似体験、防災用品の展示、耐震診断相談会、住宅防火相談、災害時伝言ダイヤル、災害写真展示、イツモ防災
訓練概要	<p>雨により校庭の具合が悪いため、屋外での訓練は中止となる。体育館でできる訓練と炊出し訓練を実施。</p> <p>午前 8 時の地震発生を知らせる防災行政無線を合図に、各地区の住民は団体行動により指定避難所である百間小学校を目指し避難を開始する。最終的に百間小学校体育館に集まった数は、住民や関係団体を合わせ 922 名となる。</p> <p>限られた空間に想定外の人数が入ると、行動も制限されて被災地の避難所と同じような状況になった。そのような中で炊出し訓練の配食は貴重な体験となった。こうした体験を通して、日頃から災害に備えておくことの大切さを学んだ。</p>
課題	雨天の場合、訓練種目が限られてしまい参加人数に対して対応できないので、内容について検討する必要がある。
その他	町では防災指導員を育成して、地域の研修会や講座に派遣して地域防災の向上に努めている。指導員の新しい試みとして、宮代町地域防災訓練において多くの来場者を対象に防災講座を実施した。